取扱説明書

Photography and Creative
OMNIVAS Ltd.

JINBEI

DII-200

イージーストロボデリカシー200W

●この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
●本書には組立、および、ご使用に関する大切なご案内が記載されております。本書を良くお読みの上、正しくご使用ください。
●お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお役立てください。
●保証対象品が含まれる場合、別添の保証書を良くお読みになり、本書と共に大切に保管してください。

お届け内容

本体　1台
フラッシュチューブ（接続済み）　1個
モデリングランプ　1個
3.5mm シンクロコード4m　1本
電源コード　1本

スペックなどは製品HPをご覧ください。

各部名称

本機の機能

【シンクロ】
付属のシンクロコード、または社外の無線送受信機を利用します。

【スレーブモード】
他のストロボの発光に同調させたい場合、スレーブ設定ボタンで本機能を有効にします。（プリ発光未対応）

【モデリングランプ】
電源スイッチを上部に倒すと電源とモデリングランプがオン。スイッチを下部に倒すと電源のみオンとなります。

⚠ 利用可能なカメラについて

シャッタースピードや絞り、感度を設定できる「マニュアルモード」と、ホットシュー（シンクロ端子）を備えたカメラが必要です。
シンクロコードの利用にはカメラ側にシンクロ端子が備わっている必要があります。シンクロ端子が無い場合は、ホットシューからシンクロ端子を露出させるアクセサリ（ホットシューアダプタ）をご用意いただき、シンクロ端子を実装してください。弊社では「ST-3X　3股ホットシューアダプター（JINBEI）」をご用意しておりますが、ソニー/ミノルタの一部カメラはホットシューが独自形状となっておりますため適合しておりません。
なお、カメラ側にシンクロ端子がある場合でも、事故や破損防止の為にホットシューアダプタの利用をおすすめいたします。

シンクロ端子（カメラ側）

起動までのセッティング

① 図のようにダボ受け穴にスタンドの上部ダボを挿入し、ダボ固定ネジを締める。
スタンド上部のオスネジはストロボとの接続用ではありません。ダボ固定用ネジのネジ穴に絶対に接続しないでください。

② モデリングランプを差し込み、好みでアクセサリを接続する（次ページ参照）
素手でランプやチューブを触らないでください

③ 電源コードを本体へ接続。混線とは家庭用のAC100Vコンセントを利用（画像はDM3-400です）

④ 電源スイッチを入れ、出力等を設定。シンクロコードを接続し撮影準備を完了する。
スイッチ下：電源のみON
スイッチ上：電源、モデリングランプ共にON

⚠ 次ページ後半に、スタンドに接続するまでの手順が分かる動画リンク（QRコード）を記載しています。ご参考ください。

シンクロコードの接続

【準備】
付属のシンクロコードをゆっくり解きます。

【接続】
①ストロボにシンクロコードのミニジャックを差し込みます。
②カメラ側のシンクロ端子（またにはホットシューアダプタ）にシンクロコードのPC端子を差し込みます。

●カメラ側端子は少しきつめに設計しておりますので、抜き差しはゆっくりと行って下さい（画像はDM3-400です）
●シンクロコードの接続がしっかりされていないとシンクロ不良を起こす場合があります。
●シンクロコード接続時、ストロボが発光する場合がありますが、異常ではありません
●シンクロコード接続時、カメラやライトをひっかけない様十分ご注意ください。

アクセサリ類の着脱（ソフトボックス）

着

脱

【取り付け方】
①ソフトボックスの背面を開けて、スピードリングを後ろからつかむ。

②掌でストロボ本体を支えながら、指の腹でストロボにまっすぐ押し込む。カチッという音でロックされた事を確認する。

【外し方】
掌でストロボ本体を支えながら、指先をリフレクターにかけて、掌を使ってゆっくりと前に押し出す。
発光管の破損などに十分注意してください。

アクセサリ類の装着（アンブレラ）

【取り付け方】
①ティルトレバーを緩め、ストロボ本体を上部に傾ける。

②開いた傘を用意し、アンブレラホルダー穴に差し込む。ティルトレバーを傘が落ちない程度に軽く締める。

③傘とストロボ本体を支えながら、好みの角度に調整し、ティルトレバーを締めこむ。

アクセサリ類の着脱（バーンドア）

【取り付け方】
ストロボを支えながら、正面にあるアダプター部に押し込む。カチッという音でロックされた事を確認する。

【外し方】
ストロボを支えながらバーンドアを閉じた状態でまっすぐ

参考動画リンク

【スタンドへの接続】

【専用ソフトボックスの組立】

ご利用上の注意

◆露出のマニュアル設定が可能なカメラをご利用ください。コンパクトデジカメ、スマートフォン、一部ミラーレス一眼などでは本機をご利用になれません◆光源を直接見たり、人物の至近距離で発光させる事は危険です。絶対におやめください◆プリ発光には対応していません。TTLでのシンクロやハイスピードシンクロは出来ません◆直射日光が当たる場所、熱い場所、冷たい場所、湿気や水分が多い場所での運用は絶対におやめください◆無償保証期間は1年間です◆製品の分解・改造は危険ですので絶対におやめください◆分解・改造などの跡がある個体はいかなる理由でも保障の対象外となります◆当機を布等で覆うことはおやめください◆排熱口をふさがないでください◆各部のネジは締めすぎないようにご注意ください。ネジが破損する場合があります◆小さいお子様の手の届かない環境で運用してください◆モデリングランプやフラッシュチューブは素手で触らないでください◆使用後は大変熱くなっています。冷ましてから保管収納してください◆ソフトボックスをご使用の際は熱対策にご留意ください◆ご使用方法や環境次第ではスペック通りの性能が引き出せない場合がございます◆無償保証期間は当製品の耐久性を保証するものではありませんのでご了承ください。